

2023（令和5）年度 第39期事業報告書

自 2023年4月1日
至 2024年3月31日

公益財団法人 日中医学協会

はじめに

研究助成事業：

日中医学協会、日本財団、中国国家衛生健康委員会（中国保健省）が7月に「日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書」に調印し、第六次日中笹川医学奨学金制度が発足しました。第六次制度では、第五次制度の〈学位取得コース〉と〈共同研究コース〉を進化発展させると共に〈ポストドクターコース〉を増設し、第1期生となる第45期研究者の2024年度招請に向け、募集・選考を行いました。

また、特筆事項として、日中笹川医学奨学金制度の修了生延べ2,382名の中から、新たに院士（中国の最高学術称号）1名が誕生し、合計5名^{*1}となりました。

「第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト」は、2024年2月に第8期研修を実施しました。本プロジェクトを通じて、「がんの早期発見、早期治療」により、中国における5年生存率等の向上に寄与することが期待されます。

学術会議開催事業：

「日中笹川医学奨学金制度35周年記念式典」を7月に北京で開催し、笹川医学奨学生、指導教官、共同研究者、政府要人、関連団体等、日中両国から総勢1,000名が出席しました。

医療協力事業：

笹川医学奨学金進修生同学会（笹川同学会）が中国国内で実施する（1）短期診療技術・技能研修、（2）中長期診療技術・技能研修、（3）日中共同フォーラム、（4）地域医療支援活動、（5）支部学術交流会の5事業は、その目的を通底させ、笹川同学会が日中医学協会と共同で、日中両国専門家の講演と意見交換を通じて、政策提言を纏め、中国国家衛生健康委員会へ笹川同学会モデルとして報告することを目的としています。日中医学協会からこれらの事業に延べ5名の日本の専門家を派遣しました。さらに2023年度はこれまで行った短期・中長期研修事業を総括する「中国国内研修生成果報告会」を開催しました。

この他、北京華通国康公益基金会（北京基金会）から事業提携の申出があり、まずはパイロットスタディとして、糖尿病をテーマに事業を行うことで合意しました。

広報事業：

機関誌『日中医学』Vol. 38のデジタル版（電子ブック）を発行しました。

2023年度は、会長に順天堂理事長の小川秀興先生が、理事長に跡見学園理事長の跡見裕先生が、それぞれ代表理事として就任し、新体制下で、ほぼ計画通りに事業を実施することができました。

情報発信力をさらに高めサービス向上に努めると共に、新たな事業形態を創出しつつ、当協会の飛躍に向けて鋭意努力してまいります。役員はじめ産学官民各方面の皆様には、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

^{*1} ①魏于全，8期生(医学)/中国科学院院士2003年、②段樹民，3期生(医学)/中国科学院院士2007年、③王松壘，8期生(歯学)/中国科学院院士2019年、④張学，11期生(医学)/中国工程院院士2019年、⑤張強，6期生(薬学)/中国工程院院士2023年

1. 当法人の現況に関する事項

1) 事業の経過及びその成果

2023年度は、ア研究助成事業、イ学術会議開催事業、ウ医療協力事業、エ広報事業とも、ほぼ計画通りに実施できた。

詳細は附属明細書に記した。

重要な成果

(1) 日中笹川医学奨学金制度

- 「日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典」を 7 月 28 日に北京・人民大会堂で開催し、笹川医学奨学生、指導教官、共同研究者、政府要人、関連団体等、日中両国から総勢 1,000 名（日本から 146 名）が出席した。
- 日中医学協会、日本財団、中国国家衛生健康委員会の三者で、日中笹川医学奨学金制度を含む「日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書」に調印した。第六次制度は、①学位取得コース、②共同研究コース、③ポストドクターコースで構成され、第六次制度の第 1 期生となる 45 期研究者（2024 年度招請 30 名（②はチームでの応募も可））の募集・選考を行った。
- 第五次制度（2018 年 4 年～2024 年 3 月）博士学位取得者（累計）：第 40 期 10 名、第 41 期 8 名、第 42 期 7 名、第 43 期 3 名、第 44 期 4 名
- 修了生の中から新たに院士 1 名が誕生し、合計 5 名となった。

(2) 第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

- 第 8 期研修を実施し、中国の 6 病院より内視鏡医・病理医のペア合計 12 名が 2024 年 1 月 31 日から 1 か月間来日し、日本の 6 病院で研修を行った。

(3) 日中医学交流会議 2024（準備）

- 中華医学会（日本医師会がカウンターパート）と共同で開催する《日中医学交流会議 2024》が、2024 年 11 月に中国・湖南省長沙市で開催することが決定し、日本側座長・演者の手配等、開催に向けて準備を進めた。

(4) 北京華通国康公益基金会（北京基金会）との事業

- 北京基金会より事業提携の申出があり、まずはパイロットスタディとして、糖尿病をテーマに①オンラインシンポジウム、②研究討論会、③日本の医療施設での研修事業を、2024 年度に全部または一部行うことで合意した。

計画の未達

(1) 日中笹川医学奨学金制度（第五次制度）

<学位取得コース>

- ① 第 42 期研究者：10 名中、辞退 1 名、資格取消 1 名

<共同研究コース>

- ① 第 41 期研究者：20 名中、辞退 1 名
- ② 第 42 期研究者：20 名中、辞退 4 名、助成終了までに入国できず資格取消 5 名
- ③ 第 43 期研究者：20 名中、辞退 3 名、助成終了までに入国できず資格取消 3 名
- ④ 第 44 期研究者：24 名中、助成終了までに入国できず資格取消 3 名

(2) 中国人医師・研究者招聘

- ① 腎臓内科医師育成プロジェクトの休止（受入機関の事情）

(3) 医療協力事業 6 分類の内、下記事業が計画の未達となった。

- ① 医療の国際化に係わる事業：生活習慣病（高血圧）の予防と治療に関する日本式医療の検討遅延
- ② 医療関連訪日団等招請事業：JST「さくらサイエンスプログラム」による招請事業の中止（応募予定の第 4 回公募が中止となったため、2023 年度の応募を見送った）
- ③ 会員訪中団派遣事業の中止（査証取得の煩雑さから企画を中止）

決算概要

| 会計別 | 予算額 円 | 決算額 円 | 達成 % |
|------|-------------|-------------|-------|
| 公益会計 | 417,312,720 | 366,726,267 | 87.9% |
| 法人会計 | 7,761,280 | 6,229,298 | 80.3% |

2) 資金調達等の状況

| | | |
|------|----------------|------------|
| 主な収益 | ①日本財団助成金 | 292,102 千円 |
| | ②会費/事業収益/受取寄附金 | 26,645 千円 |

3) 直前 3 事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

| 区 分 | 2020 年度 | 2021 年度 | 2022 年度 | 2023 年度 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 一般正味財産経常収益 | 109,893,217 | 105,924,379 | 188,131,250 | 356,144,710 |
| 同評価損益等調整前 | | | | |
| 当期経常増減額 | -3,250,587 | -11,495,891 | -16,248,492 | -16,810,855 |
| 同当期経常増減額 | -3,250,587 | -11,495,891 | -16,248,492 | -16,810,855 |
| 同当期経常外増減額 | — | — | — | — |
| 指定正味財産増減額 | — | — | — | — |
| 正味財産期末残高 | 327,737,722 | 316,241,831 | 474,262,991 | 279,362,136 |

4) 主要な事業内容

| 事業 | 主な事業の内容 |
|------|---|
| 研究助成 | <p>1. 日中笹川医学奨学金制度（第五次制度）</p> <p>① 第42期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学位取得コース第3次助成1名 （日中医学協会助成，日本滞在中の者） ・共同研究コース11名 2023年9月29日 共同研究者集会 <p>② 第43期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学位取得コース第2年次助成7名（日本財団助成） ・学位取得コース第3年次助成3名 （日中医学協会助成，日本滞在中の者） ・共同研究コース14名 2023年9月29日 共同研究者集会 <p>③ 第44期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学位取得コース第2年次助成11名 ・共同研究コース21名 2023年9月29日 共同研究者集会 <p>2. 日中笹川医学奨学金制度（第六次制度）</p> <p>① 「日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書」調印 2023年7月28日 於；北京・人民大会堂（35周年式典併催）</p> <p>② 第45期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学位取得コースの募集と選考 2023年10月14日 日中共同共同面接（10名合格） ・ポストドクターコースの募集と選考 2023年10月14日 日中共同共同面接（10名合格） ・共同研究コースの募集と選考 2023年11月13日 共同研究等選考委員会（3チーム・7名合格） <p>3. 日中笹川医学奨学金制度に関する寄稿及び取材協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ① NPO法人「温故創新の会」企画書籍への寄稿 ② 中国メディア『人民網』のインタビューへの協力 ③ (公財)笹川平和財団企画書籍のインタビューへの協力 <p>4. 第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト</p> <p>① 第8期生招請 2023年1月31日～2月29日 中国6病院計12名</p> |

| | |
|---------------|---|
| <p>学術会議開催</p> | <p>1. 「日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典」開催（共催） 2023 年 7 月 28 日 於；北京・人民大会堂</p> |
| <p>医療協力</p> | <p>1. 笹川医学奨学金進修生同学会（笹川同学会）事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 短期診療技術・技能研修 ——高血圧、農村医師レベルアップ、消化器疾患 ② 中長期診療技術・技能研修 ——高血圧、中医学、高齢者介護、中西医結合 ③ 中国国内研修生成果報告会 ④ 日中ハイエンド医学フォーラム——2023 年大健康フォーラム ⑤ 地域医療支援活動 ——黒龍江省/腹腔鏡、遼寧省/胸部外科、湖南省/肝胆脾外科 ⑥ 支部学術会議——西南地区等 6 地区、日本支部 <p>2. 医療の国際化に係る事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 北京華通国康公益基金会と「糖尿病」に係る事業を検討 (2024 年度にパイロットスタディの実施準備) <p>3. 専門家派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① APEC フォーラム（1 名） ② 日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典（146 名） ③ 笹川同学会事業（笹川同学会要請に基づく派遣；延べ 5 名） <p>4. 医療関連訪日団等の招請（6 件）</p> <p>5. 中国訪日団の表敬訪問への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中国国家衛生健康委員会訪日団（曹雪涛副主任ら 9 名） ② 中国国家衛生健康委員会人材交流センター訪日団 (張学高センター主任ら 7 名) |
| <p>広 報</p> | <p>1. 機関誌『日中医学』の電子ブック版の発行（第 38 巻 1～4 号）</p> <p>2. ホームページからの情報発信（WEB コンテンツの充実）</p> <p>3. メールマガジン『日中医学協会 News』の配信</p> <p>4. 『日中医学』誌の今後の在り方についての検討</p> |

5) 会員に関する事項

| 種 類 | 当年期初 | 当年期末 | 増 減 |
|------|-------|-------|-------|
| 名誉会員 | 8 名 | 8 名 | 100 % |
| 個人会員 | 223 名 | 241 名 | 108 % |
| 法人会員 | 59 社 | 57 社 | 96 % |
| 特別会員 | 4 社 | 4 社 | 100 % |

※ 会員規程第 9 条第 2 項に基づき、2021 年度から 3 年間会費未納の者（法人を含む）は、2024 年 3 月 31 日をもって退会扱いとした。

6) 職員に関する事項

| 職名等 | 氏 名 | 就任年月日 | 担当事務 | 備 考 |
|------------------------|-------|--|-----------------------------------|----------|
| 事務局長 事務局次長 | 岡田 光子 | 2022 年 7 月 1 日 2013 年 4 月 1 日 | 協会事業の管理・運 営及び事務局事務 の管理・運営全般 | 重要な使用人 |
| 事務局次長 | 末原 珠生 | 2023 年 7 月 1 日 | 事務局事務の管理・ 運営全般及び事務 局長の補佐 | 重要な使用人 |
| 事務局次長 | 池田 竜也 | 2023 年 4 月 29 日 2022 年 7 月 1 日 (本人都合退職) | 事務局事務の管理・ 運営全般及び事務 局長の補佐 | 重要な使用人 |
| 事務局統括 事務局参与 事務局長 | 本田 伸吾 | 2023 年 7 月 1 日 2022 年 7 月 1 日 2012 年 5 月 1 日 | 協会事業の管理・運 営及び事務局事務 の管理・運営全般 | 重要な使用人 |
| 嘱託職員 | 4 名 | | 事務局事務 | 無期契約 3 名 |

7) 役員会等に関する事項

① 評議員会

| 開催年月日 | 議事事項 | 会議の結果 |
|--------------|--|--------------------------------------|
| 2023. 06. 06 | 公益第 22 回定時評議員会（ZOOM WEB 会議） <u>決議事項</u> 2022 年度計算書類（決算報告）の承認の件 定款の改定の件 理事の選定の件 評議員の選定の件 <u>報告事項</u> 2022 年度事業報告の内容報告の件 2023 年度事業計画、収支予算の内容報告の件 | 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 |

| | | |
|----------------------|--|-----------|
| 2023. 06. 06 (続き) | 日中笹川医学奨学金制度35周年記念行事の開催について 第六次日中笹川医学協力プロジェクトについて | |
| 2023. 08. 29 | 公益第 23 回評議員会 (決議の省略) <u>決議事項</u> 評議員の辞任に伴う補欠選任の件 | 全員同意・異議なし |

② 理事会

| 開催年月日 | 議事事項 | 会議の結果 |
|--------------|---|--|
| 2023. 05. 22 | 公益第 45 回理事会 (ZOOM WEB 会議) <u>決議事項</u> 2022 年度事業報告の件 2022 年度決算報告の件 公益第 22 回評議員会 (定時) の招集の件 定款の改定の件 新理事の推薦の件 評議員の推薦の件 副会長、顧問の選任の件 委員会委員の改選の件 <u>報告事項</u> 代表理事、業務執行理事等の2022年度職務執行状況の報告 日中笹川医学奨学金制度35周年記念行事の開催について 第六次日中笹川医学協力プロジェクトについて | 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 |
| 2023. 06. 06 | 公益第 46 回理事会 (臨時) (ZOOM WEB 会議) <u>決議事項</u> 代表理事 (会長、理事長) の選定の件 業務執行理事の選定の件 事務局組織規程の改定について | 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 |
| 2023. 08. 07 | 公益第 47 回理事会 (決議の省略) <u>決議事項</u> 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件 副会長の選任の件 | 全員同意・異議なし 全員同意・異議なし |
| 2023. 12. 13 | 公益第 48 回理事会 (対面会議) <u>決議事項</u> 電子帳簿保存法改正に伴う事務処理規程の制定の件 <u>報告事項</u> 代表理事、業務執行理事等の 2023 年 4 月～11 月職務 執行状況の報告 日中笹川医学奨学金制度第45期研究者の選考結果について | 全員一致可決 |

| | | |
|----------------------|---|--------------------------------------|
| 2023. 12. 13 (続き) | 日本看護協会の法人会員（特別会員）退会及び協会役員辞任について | |
| 2024. 03. 01 | 公益第 49 回理事会（ZOOM WEB 会議） <u>決議事項</u> 2024 年度事業計画（案）の件 2024 年度収支予算（案）の件 2023 年度寄附金の周年行事資金への繰り入れの件 2024 年度役員賠償責任保険契約更新の件 <u>報告事項</u> 北京華通国康公益基金会からの事業提携の申出について | 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 |

8) 許可、認可、承認等に関する事項

| 申請年月日 | 申請事項 | 認定年月日 | 備考 |
|--------|------|-------|----|
| 該当事項なし | | | |

9) 対処すべき課題

- 第六次日中笹川医学奨学金制度が発足し、協定書に基づき、第 1 期生となる第 45 期研究者の募集と選考を行い、学位取得コースは 10 名（13 名応募）、ポストドクターコース 10 名（12 名応募）、共同研究コース 3 チーム及び 7 名（9 チーム及び 17 名応募）の合格者を確定した。応募者増加のための対応が問われる。
- 医療の国際化に係わる事業について、日本式医療の中国における拠点化に向けた事業推進が求められる。
- COVID-19 パンデミックの収束に伴い、訪日団の派遣や訪日研修の要望が増えている。訪日団の質確保が問われる。

対処方針

- 中国国家衛生健康委員会（衛健委）に応募者増加策の要請を行い、衛健委傘下の中華医学会、中国医学科学院等にも募集協力を要請し、応募者の増加と優秀な人材の確保につなげる。
- 2024 年度に「第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト」第 9 期研修を実施し、研修医派遣病院を中国における拠点病院として日本式医療の中国展開を図ると共に、拠点拡大を目指す。また、北京華通国康公益基金会と 2024 年に「糖尿病」に係る事業のパイロットスタディの実施を計画している。当協会の医療の国際化に係る事業の一つとして事業推進を図る。
- 当協会のブランド棄損と事業運営に支障を来さないよう、訪日団の受入基準を標準化する。

2. 役員等に関する事項

(1) 理事

| 役職名 | 氏名 | 任期 | 勤務形態 | 報酬等 | 他の法人等の代表状況 |
|--------|-------|------------|------|------|----------------------------|
| 会長 | 小川 秀興 | 2025.03.31 | 非常勤 | 60千円 | 学校法人順天堂 理事長 |
| 理事長 | 跡見 裕 | 〃 | 〃 | 60千円 | 学校法人跡見学園 理事長 |
| 副会長・理事 | 安達 勇 | 〃 | 〃 | 70千円 | |
| 業務執行理事 | 新井 一 | 〃 | 〃 | 70千円 | |
| | 尾身 茂 | 〃 | 〃 | 34千円 | (公財)結核予防会理事長 |
| | 春日 雅人 | 〃 | 〃 | 70千円 | |
| | 日比 紀文 | 〃 | 〃 | 58千円 | |
| 理事 | 角田 徹 | 〃 | 〃 | 24千円 | |
| | 加藤 照和 | 〃 | 〃 | 36千円 | (株)ツムラ 代表取締役社長 CEO |
| | 國土 典宏 | 〃 | 〃 | 24千円 | 国立国際医療研究センター 理事長 |
| | 高折 晃史 | 〃 | 〃 | 12千円 | |
| | 手代木 功 | 〃 | 〃 | 24千円 | 塩野義製薬(株) 代表取締役会長兼社長 CEO |
| | 永田 良一 | 〃 | 〃 | 48千円 | (株)新日本科学 代表取締役会長兼社長 CEO |
| | 林崎 良英 | 〃 | 〃 | 48千円 | (株)ダナフオーム 代表取締役 |
| | 眞鍋 淳 | 〃 | 〃 | 12千円 | 第一三共(株) 代表取締役会長兼 CEO |
| | 宮島 俊彦 | 〃 | 〃 | 36千円 | 日本製薬団体連合会 理事長 |
| | 山下 俊一 | 〃 | 〃 | 48千円 | |
| 退任理事 | 平岡 眞寛 | 2023.03.31 | 〃 | — | |
| | 堀田 知光 | 〃 | 〃 | 12千円 | |

注) 報酬等は常任理事会・理事会・評議員会の出席手当

(2) 監事

| 役職名 | 氏名 | 任期 | 勤務形態 | 報酬等 | 他の法人等の代表状況 |
|-----|-------|------------|------|------|------------|
| 監事 | 三宅 養三 | 2025.03.31 | 非常勤 | 87千円 | |
| | 金井 正義 | 〃 | 〃 | 87千円 | |

注) 報酬等は監事監査・常任理事会・理事会・評議員会の出席手当

(3) 評議員

| 役職名 | 氏名 | 任期 | 勤務形態 | 報酬等 | 他の法人等の代表状況 |
|-----|-------|------------|------|-----|---------------------------|
| 評議員 | 一戸 達也 | 2025.03.31 | 非常勤 | — | |
| | 稲垣 暢也 | 〃 | 〃 | — | (公財)田附興風会医学 研究所北野病院理事長 |

| | | | | | |
|-------------|-------|--------------|-------|-------|-------------------------------|
| 評議員 (続き) | 今村 英仁 | // | // | 12 千円 | |
| | 大友 克之 | // | // | 12 千円 | |
| | 緒方 剛 | // | // | — | |
| | 緒方 晴彦 | // | // | 12 千円 | |
| | 小林 百代 | // | // | 12 千円 | |
| | 末瀬 一彦 | // | // | — | |
| | 杉山 清 | // | // | 12 千円 | |
| | 高木 俊明 | // | // | — | テルモ(株) 代表取締役会長 |
| | 高橋 和久 | // | // | 12 千円 | |
| | 高松 研 | // | // | 12 千円 | |
| | 田平 武 | // | // | 12 千円 | |
| | 寺本 明 | // | // | 12 千円 | |
| | 根本 則道 | // | // | — | |
| | 松本 謙一 | // | // | — | サクラグローバルホールディング(株) 代表取締役会長 |
| | 山口 建 | // | // | — | |
| 山田 陽城 | // | // | 12 千円 | | |
| 退任評議員 | 石館 光三 | 2024. 02. 06 | // | 12 千円 | |
| 辞任評議員 | 尾松 素樹 | 2023. 07. 14 | // | 12 千円 | |
| | 木澤 晃代 | 2023. 06. 29 | // | — | |

注) 報酬等は評議員会の出席手当

(4) 役員等の報酬等（退任、辞任含む）

| 区分 | 人数 | 報酬等の総額 | 備考 |
|-----|------|--------|---------------|
| 理事 | 19 名 | 746 千円 | 退任 2 名 |
| 監事 | 2 名 | 174 千円 | |
| 評議員 | 21 名 | 144 千円 | 退任 1 名、辞任 2 名 |

3. 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

第 48 回理事会（2023. 12. 13）に於いて、電子帳簿保存法改正への対応として、①電子取引データ訂正及び削除の防止に関する事務処理規程、②スキャナによる電子化保存規程を制定した。

以上

2023年度事業報告書
公益財団法人日中医学協会
TEL 03-5829-9123
FAX 03-3866-9080
発行日 2024年5月28日
発行人 跡見 裕
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-4-3
住 泉 K M ビル 6 階